

配分金や賃金の支払日（振込日）のお知らせ

- ①配分金等の支払いは原則として翌月 15 日です。
- ②その日が土・日・祝日の場合は金融機関の翌営業日です。
- ③1 月と 5 月の連休が続く月は経理事務に期間を要するため、支払日が遅れる特例支払日です。
ついては、右の支払日となりますのでご承知願います。
なお、事務処理をスムーズに行うため、作業日報は月末または翌月早々、速やかに事務所に提出願います。

今後の配分金等の支払い日

2月 15日(金)	通常支払
3月 15日(金)	通常支払
4月 15日(月)	通常支払
5月 17日(金)	特例支払日
6月 17日(月)	翌営業日払
7月 16日(火)	翌営業日払

検診のおすすめ

当センターでは、健康維持のためガン検診や人間ドックの検診料の一部を助成しています。検診を受けられた会員は、「領収書」と「印鑑」を持参のうえ事務局までお越しください。

自分の健康は自分で守り、早期発見・早期治療に努めてください。

★具体的な助成内容（国保加入者の場合）

検診内容	助成額
胃・肺・大腸がん	500円
子宮がん	500円
乳がん	1,000円（全額）
国保ドッグ	自己負担額の1/3 ※1万円を上限

詳しくは、センター事務所へ

会員手帳の斡旋について

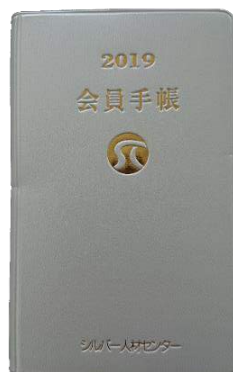
全国シルバー人材センター事業協会では毎年会員手帳を発行しています。

1冊 277円 で、購入希望がありましたら、1月末まで事務局へ申込下さい。入荷後に購入希望者に連絡しますので、センターに手帳代金を持参の上、お受取下さい。

大きさ 縦 14cm 横 8.5cm
ビニールカバー
約 130 ページ

- ・1月はじめ手帳
- ・カレンダー
- ・見開き2週間スケジュール
- ・アドレス帳 等

見本は事務所にあります。



公益社団法人 士別市シルバー人材センター

〒095-0015 士別市東5条7丁目20番地14
電話 0165-23-4040
FAX 0165-22-4021
HP <http://shibetsusc.web.fc2.com/>

事故等が発生したときの連絡先

就業中や就業途上に交通事故や転倒してケガをして通院や入院したり、日常生活で都合により就業できなくなった場合、あるいは他に危害を加えた場合、作業体制の調整や事故の対応が必要となりますので、速やかに下記まで連絡して下さい。

【連絡先】

平日：シルバー人材センター 23-4040
休日：工藤業務係長 080-5581-1661
青山主事 090-3892-5813

編集後記

会員の皆様あけましておめでとうございます。
新年を迎え「1年の計は元旦にあり」それぞれに1年の計を練られたと思いますが、さまざまな工夫や取組も会員の皆様があってこそです。

今年も除雪に追われる毎日が続いています。
体力を温存し健康に気をつけて事故のない様、元気で頑張っていきましょう。

(広報部会長 須藤弘子)

しべつ シルバーだより

平成31年 新年号(44号)



雨霽となった秋の水郷公園(神田志昭会館撮影)

謹賀新年

今年もよろしくお願ひ申し上げます

理事・監事

理事長 佐藤 準一
副理事長 青山 昭雄
副理事長 小林 均
常務理事 佐々木 勲
理事 長谷まり子
理事 宮澤 秀一
理事 須藤 弘子

理事 坂本 憲洋
理事 坂野 光則
理事 柴山 尚洵
理事 沼田 健一
理事 黒川 仁
監事 五十川寧弘
監事 高橋 貞男

事務局

事務局長 佐々木 勲
業務係長 工藤 勲
主事 青山 康俊
総務係長 宮路 まき
主任主事 渡辺 友梨
主事 井上 恵理

地区班長

1 班 柴山 尚洵
2 班 尾形 昇
3 班 齊藤 泰三
4-1班 村西 正博
4-2班 有野 良長
5 班 近野 強

6 班 平松 嘉敬
7 班 若林 守
8 班 本間 勇夫
9 班 徳竹 稔
10 班 林 信行
11 班 弓場 政勝

12-1班 森下 政志
12-2班 須藤喜代美
13 班 山根 正道
17 班 坂野 光則



年頭にあたって

公益社団法人 士別市シルバー人材センター
理事長 佐藤 準

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様、役職員の皆様、穏やかに正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は記録的な豪雪に見舞われ、さすがにシルバーの会員も疲労困憊の様子が見られた冬でしたが、今年は適度な降雪量で終始して欲しいものと願っております。

昨年話題は何といっても9月6日のブラックアウトです。胆振地方の厚真町、むかわ町、安平町さらに北広島市、札幌市清田区まで大きな災害を受け、被災者にはお見舞いを申し上げるところです。また、道民すべてが電気がない生活を経験されたのも初めてのことでなかったかと思いますが、電気がない不便な生活も大変でしたが、山肌が軒並み崩れている光景を目にした時には、地震のパワーの凄まじさを感じたと共に、谷間にあったはずの家屋が完全にのみこまれている状況は住民にとってとても辛い光景だったに違いないと、慰めのことばがありません。また、液状化現象で斜めになった家屋も見ていて辛いものがありました。

当市の基幹産業である農業については、残念ながら6月から7月にかけての低温・日照不足の影響で水稻について作況は不良となりました。共済制度があるとは言え、やはり当地は稲作の作柄が景況感として街なかの経済活動に多大な影響があるものと思います。

さて、当センターの運営状況につきましては会員数及び事業量ともに全道的には苦戦するセンターが多い中、昨年より稼働しております環境センターで多くの会員が就業され、また昨年、つくも水郷公園がリニューアルしたことにより新たな就業場所が確保され、比較的堅調な運営ができています。

通年で就業する事業所、夏期みの就業場所など増加の傾向にあります。農作業や流雪溝に従事する会員がシルバー発足当時に比べると著しく減少しており、市民の需要にこたえられない状況にあり、苦慮しております。このことについては、やはり会員各位のご協力をお願いするところであります。

当センターとしては、本年も従来通り役員一丸となって、会員の意見を聞き課題に向き合う姿勢を基本とし、市の協力を得ながら、北海道及び道庁の指導をいただき、知恵と工夫でより健全な財政運営を図ってまいりたいと考えております。

最後に、会員の皆様が益々健康で本年もご活躍されますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

理事会の開催状況

センターの業務執行を決定するため、2か月毎に理事会を次のとおり開催し、事業実績や会員数の報告や議案審議を行いました。今後は本年度の決算や次年度の事業計画や予算を審議いたします。

開催月日	主な議題
第1回 30. 4.25	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度第2回収支補正予算(案)について 平成29年度の事業報告と決算報告について 平成30年度第1回収支補正予算(案)について 役員候補者選考について 総会の案内文書について
第2回 30. 6.29	<ul style="list-style-type: none"> 報告事項のみ
第3回 30. 8.31	<ul style="list-style-type: none"> 北海道最低賃金の引上げ答申への対応について
第4回 30.10.29	<ul style="list-style-type: none"> 報告事項のみ
第5回 30.12. 7	<ul style="list-style-type: none"> 消費税改正に伴う配分金の取扱い等について

配分金等に関する確定申告について

会員の就業に伴い、請負や委任の業務に就業した方には配分金をお支払し所得税法では雑所得に該当し、派遣の業務に就業した方については賃金としてお支払し所得税法では給与所得に該当します。

つぎの事例を参考に、課税対象者と思われる会員は、各自が確定申告する必要がありますので、配分金支払証明書が必要な方は、事務所まで申出して下さい。なお、派遣に就業した会員へは、源泉徴収票を1月中に別途送付します。

事例1 会員の収入が配分金のみの場合

(配分金 - 配分金の特例控除(65万円) - 基礎控除(38万円)) × 所得税率 = 所得税額
会員の所得が配分金のみで、その金額が103万円以下の場合には所得税は課税されません。

事例2 会員の収入が配分金と公的年金等の雑所得が複数ある場合

[(配分金 - 配分金の特例控除(65万円)) + (公的年金等 - 公的年金等控除額) - 基礎控除(38万円) - その他所得控除(医療費控除、生命保険料控除 他)] × 所得税率 = 所得税額

事例3 会員の収入が給与収入と配分金と公的年金等の雑所得が複数ある場合

計算例として、会員が65歳で、配分金収入70万円、派遣賃金の給与収入30万円、公的年金収入150万円とすると

(1) 配分金収入と給与収入の控除後の所得額

・配分金収入又は給与収入の所得控除額は65万円が限度となります。
給与収入(30万円) - 給与所得控除(65万円) = 雑所得分最低保障額(35万円)
配分金収入(70万円) - 雑所得分最低保障額(35万円) = 控除後所得35万円(A)

(2) 公的年金収入に係る雑所得の控除

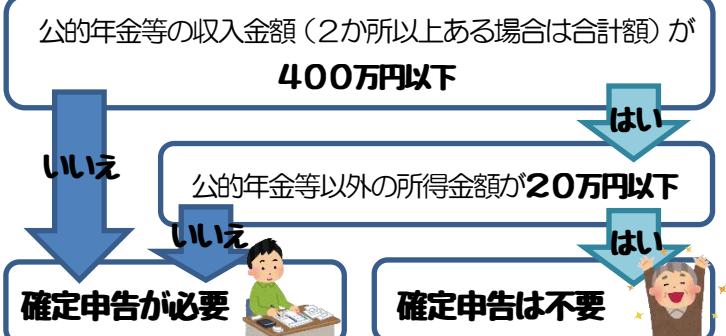
※次の割合と控除額は税務署が示す「公的年金等に係る雑所得の速算表」に基づき算出されます

公的年金収入(150万円) × 100% (割合) - 120万円(控除額) = 控除後所得30万円(B)

(3) 課税所得の計算 (A)35万円 + (B)30万円 - 基礎控除(38万円) = 課税所得27万円

以上のことから、課税所得が生じ、確定申告が必要となりますので、詳しくは、士別市役所税務課または、名寄税務署までお問い合わせください。

なお、公的年金等を受給している方の申告手続きを軽減するため公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等以外の所得金額が20万円以下の場合には、所得税及び復興特別所得税の確定申告が不要となります。



・源泉徴収された税額の還付を受ける場合は、確定申告が必要となります。
・税務署への確定申告は必要がない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

ボランティア活動を行いました

今回初めての取組として、道内外から多くのランナーが参加する第32回土別ハーフマラソン大会が7月22日に開催されることから、その前日に全コースのゴミ拾いを会員21名で行いました。指定した箇所を約2時間かけて各自行い、草むらに捨てられた空き缶などを回収することができ、緑広がる北の大地で、きれいな街を駆け抜け、心地よい汗を流していただきました。



初めてふるさと応援寄附金返礼品の業務を受注

士別市ふるさと応援寄附金返礼品として、当センターが29年度から企画提案してきました寄附金額1万円以上の「ふるさとのお墓清掃サービス」と寄附金額2万円以上の「ふるさとの空き地草刈サービス」の2つのサービスのうち、空き地草刈サービス1件の業務を初めて受注しました。

遠く離れても、ふるさとを大切にしている温かい心遣いに感謝です。



サークル紹介

一緒に楽しみませんか？

ご照会は会長又は事務局まで

シルバーグリーンパークゴルフクラブ 会長 有野強

5月～9月、月1回ふどうパークゴルフ場で大会を開催しています。

釣り愛好会 会長 根上鐵男

年2回、6月頃にカレイ船釣り大会を開催し、大物狙いを競い楽しんでいます。

シルバーカラオケ愛好会 事務局 六戸俊夫

冬期間、第2・第4金曜日にシルバーワークプラザ2階研修室又は市内カラオケ店で活動しています



今年の大会の一場面

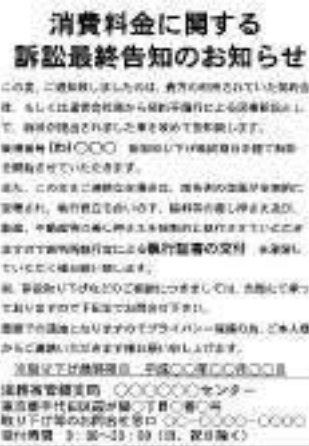
士別市内で「架空請求詐欺」被害が発生しています！

士別市内で**有料サイトの閲覧料金**名目の架空請求詐欺が発生しました！

市内の60歳代男性が**2,000万円**の被害にあいました。

- ・「電子マネーの番号を教えてください」「宅配便で現金を送って」、身に覚えのない「コンビニ払い」等は**詐欺**です！
- ・また右のような「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」など書かれたハガキやメールも**詐欺**ですので連絡は取らず、絶対にお金を支払わないこと。
- ・ウェブサイトを閉じてパソコンを再起動してからも、請求画面が何度も表示される場合は、**コンピュータウイルスに感染**した可能性があります。**ウイルス対策ソフト**を使用してウイルスを削除しましょう。

・このような電話・ハガキがあったら**士別警察署 23-0110 消費生活相談専用ダイヤル 23-3820**



事業報告

会員数や契約金額は次の通りです。

・会員数の状況（11月末までの実績）

区分	平成30年3月末	4月から11月までの入退会		平成30年11月末
		入会会員	退会会員	
男	167	16	11	172
女	82	10	6	86
合計	249	26	17	258

入会者が退会者より多く、年度当初より9名の増となりましたが、就業依頼に十分応えられない状況です。会員皆様の入会活動へのご協力をお願いいたします。

・契約金額の状況（各年度11月末までの実績を比較）

受注先	受注件数(件)			就業延人員(人日)			契約金額(端数処理あり)(千円)		
	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度	28年度	29年度	30年度
公共事業	154	156	174	7,387	9,340	8,733	41,951	54,184	51,383
民間事業	200	191	175	5,716	5,584	5,539	26,923	23,606	23,387
一般家庭	891	826	927	3,966	3,135	3,253	19,838	14,660	13,931
小計	1,245	1,173	1,276	17,069	18,059	17,525	88,713	92,451	88,701
派遣事業	8	16	19	1,556	1,679	2,287	15,641	16,810	19,637
合計	1,253	1,189	1,295	18,625	19,738	19,812	104,353	109,261	108,337

新規業務の依頼がありましたが、夏季に低温や降雨量が少なかったことにより草刈や草取の作業依頼が減ったことや、農業班の会員減などにより、契約金額は昨年より減となっています。

また、昨年は豪雪でしたが、今冬は暖冬で平年並みの降雪の予報ですので、除雪業務量の減少が予想され、契約金額は昨年より減となることが見込まれます。

会員募集活動

8月26日に士別市産業フェアにて活動紹介と会員募集活動を行いました。

毎年1万人を超える多くの市民で賑わい、理事長や広報部会もブース前で行き交う方々にティッシュやチラシを配布し、立ち止まって話を聞いていただくなど、後日、入会申込に至った方もあり、PRの効果がありました。

会員拡大には現会員から「市民が必要とする軽易な仕事をして、一緒に社会貢献しようよ！」との声掛けが最も効果的で、「1人1会員入会活動」への取り組みをお願いします。



平成30年度 安全就業講習会

安全就業対策委員会の主管による安全就業講習会が11月18日土別グランドホテルで73名の参加のもとで開催いたしました。

今回は、平日就業している会員が参加できるよう、日曜午後からの開催となりました。

青山委員長からは、「今年は物損事故が4件発生し、周囲の確認不足や注意力の欠如、リーダーの指示が充分行き届かなかったことなどが要因で、安全は全てに優先するという意識のもと、自己管理とゆとりある就業により、安全就業に努めていただきたい。」旨のご挨拶がありました。

講習会は、近年多発する災害への備えが求められていることから、NPO法人日本防災士会常任理事で札幌市在住の北海道防災士会事務局長の横内春三さんから、「防災への備えと対応策について」の講演をいただき、「自分の命は自分で守り、地域もその地域の人たちで守ることが大事で、日常から身を守る心の備えが肝心で、日頃より情報収集の手段や自分の居る場所を確認しておくこと。」など、各地での災害現場での活動経験をもとに、防災への心構えをわかりやすく説明していただきました。

講習会に引き続き、親睦会による交流会が開催され、業務系の青山康俊さんが演出するよさこい「嗚呼ワットサム」の演舞や、カラオケ、抽選会などで、会員同士の親睦を深めました。



青山昭雄 安全就業対策委員長



NPO法人日本防災士会北海道防災士会事務局長 横内春三様



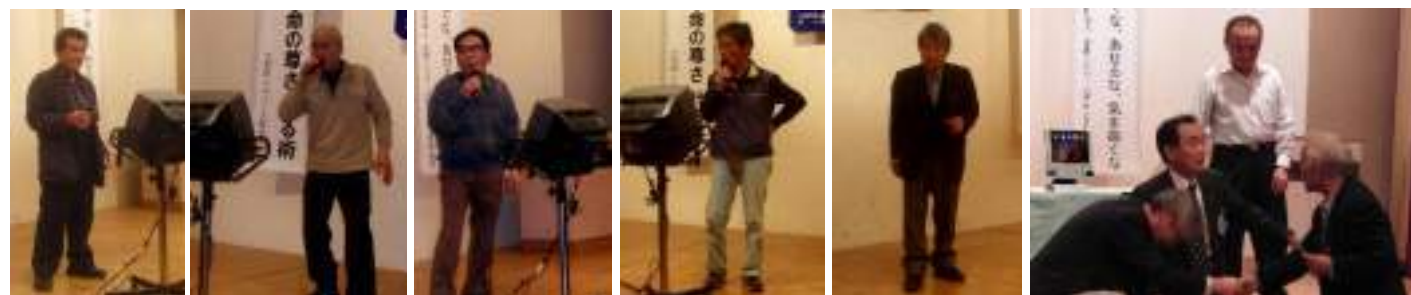
災害時に大切なことを学ぶ



素晴らしい演舞を披露してくれた「嗚呼ワットサム」



料理や飲み物とともに話に花が咲く



十八番（おはこ）の曲を披露

おたのしみ抽選会

公益社団法人土別市シルバー人材センター 安全言語 作・小林均会員

安全は 命の尊さ 計る術



安全パトロールを実施

安全就業対策委員会による安全パトロールを年4回計画し、これまで3回行いました。

実施日	パトロール実施箇所	パトロールの結果
1回目 7月30日	遊水清掃、草刈班、草取班、剪定班の作業状況	作業防具や表示看板などの安全措置はなされていたが、刈払作業で作業間隔が狭くなっている事例があり、リーダーを通じて改善の指示がありました。
2回目 8月29日	草刈班、農業班、草取班の作業状況	街路草取りで縁石まわりの作業の際、車道に体を入れ込む必要があり、事故防止の対策を検討することとしました。
3回目 12月19日	流雪溝への投雪作業状況	初めて就業する会員を中心に、基本ルールの確認と留意点を具体的に示し、安全就業に向けて指導しました。



草刈作業（1回目）



にんにく選果作業（2回目）



流雪溝投雪作業（3回目）

刈払講習会を実施

草刈作業中に石飛びにより会員の自動車窓ガラスの破損事故が続いたため、7月19日に就業経験の少ない会員を対象に、草刈班総リーダー等を講師として作業中の基本動作の確認と事故防止対策を研修しました。道内でも草刈による物損事故が最も多く、安全就業への再認識と習得に努めました。



流雪溝・除雪説明会

冬季の流雪溝や除雪への作業依頼に対応するため、就業希望会員を対象とした説明会を11月7日に24名の参加のもとで開催しました。

業務系から、ヘルメットの装着や投雪看板の設置方法、投雪時間の厳守など、安全就業に努められるようお願いしました。

就業会員は35名に対し流雪溝37か所と除雪27か所の依頼があり、複数箇所の就業をお願いせざるを得ず、昨年の豪雪に比べて、今年は暖冬で平年並みの降雪が予想されていますが、体調管理に十分留意して、市民生活の安全確保にご尽力願います。

